

施設属性	
郵便番号	543-0035
住所1	大阪府大阪市天王寺区
住所2	北山町10-31
電話番号	06-6771-6051
無痛分娩に関する情報公開	
無痛分娩情報公開中のページ個別URL	https://www.opf.gr.jp/medical/treatment/sanfujin/post-2/mutubunben/
勤務医師数	
産婦人科医師数	11人 常勤10人 非常勤1人
麻酔科医師数	22人 常勤20人 非常勤2人
分娩取扱実績（2023年）	
分娩件数	204件
非無痛経膈分娩件数	163件
無痛分娩件数	1件（医学的適応で施行）
帝王切開分娩件数	40件
無痛分娩に関する対応方針とマニュアル等の整備状況	
i. 妊産婦の本人希望による無痛分娩の受入の有無	有り
医学適応を有する妊産婦への無痛分娩の実施	有り
ii. 無痛分娩の導入対象	原則として自然陣発や破水の場合を導入対象とするが、産科的適応や妊娠週数により計画分娩で行うこともある 無痛分娩の実施は平日（夜間も実施可能）のみの対応となり、土日祝日には対応不可 平日においても、麻酔科医師・産婦人科医師が他の救急対応などで安全な無痛分娩の実施が困難な場合には対応不可
iii. 鎮痛の方法	原則として硬膜外鎮痛法で行う
iv. 無痛分娩に関する説明文書	https://www.opf.gr.jp/wordpress/wp-content/uploads/2024/04/sanka_mutubunben_setumei.pdf
v. 無痛分娩マニュアル	https://www.opf.gr.jp/wordpress/wp-content/uploads/2024/04/sanka_mutubunben_manual.pdf
vi. 無痛分娩看護マニュアル	https://www.opf.gr.jp/wordpress/wp-content/uploads/2024/04/202404_kango_mutubunben_manual.pdf
無痛分娩に関する設備及び医療機器の配備状況	
i. 麻酔器	手術室に配備有り
ii. 除細動器（またはAED）	5Fフロアに除細動器の配備あり
iii. 母体用生体モニター（心電図・非観血的自動血圧計・パルスオキシメータ等）	病棟に配備有り
iv. 蘇生用設備・機器（酸素配管又は酸素ボンベ・酸素流量計・バッグバルブマスク・マスク・喉頭鏡・気管チューブ（配置している内径）・スタイルット・経口エアウェイ・吸引装置・吸引カテーテル等）	病棟に配備有り

v. 緊急対応用薬剤	病棟に配備有り
急変時の体制	
① 母体の救急蘇生の具体的な対応方法	
1. 対応する医師	産婦人科医師・麻酔科医師 状況により救急医師・集中治療医師や他の診療科医への応援依頼可能
2. 院内コードブルー体制	整備有り
② 新生児の救急蘇生の具体的な対応方法	
1. 対応する医師	産婦人科医師・小児科医師・麻酔科医師
2. 医療スタッフの新生児蘇生法講習会（NCPR）受講状況等	NCPR専門コース受講済産婦人科医師7名
危機対応シミュレーションの実施の有無とその内容	
実施の有無	有り 自施設内で下記の講習会およびシミュレーションを実施済み 2024年2月21日 硬膜外麻酔講習会（講師：愛仁会千船病院・魚川麻酔科部長） 2024年4月08日 無痛分娩シミュレーション（母体低血圧・胎児心拍異常） 2024年4月22日 無痛分娩緊急対応シミュレーション（全脊椎麻酔・局所麻酔中毒）
無痛分娩麻酔管理者	
i. 「無痛分娩麻酔管理者」の氏名	北 貴志麻酔科部長
ii. 所有資格	日本麻酔科学会認定麻酔科専門医/指導医
iii. 講習会受講歴	
① 「安全な産科麻酔の実施と安全管理に関する最新の知識の修得及び技術の向上のための講習会」の受講歴：JALAカテゴリ-A講習【2023年版】	受講済み
② 「産科麻酔に関連した病態への対応のための講習会」の受講歴：JALAカテゴリ-B講習	受講済み
③ 「救急蘇生コース」の受講歴	ALSO受講済み
④ 産婦人科医師も左記講習会受講済み	JALAカテゴリ-A講習【2023年版】7名 JALAカテゴリ-B講習 7名 J-MELS ベーシックコース 4名 J-MELS 硬膜外鎮痛急変対応コース 1名
麻酔担当医について	麻酔科医師が硬膜外カテーテル留置を担当 産婦人科医師が硬膜外鎮痛併用の分娩管理を担当・緊急時には麻酔科医師に応援要請
無痛分娩に関わる助産師・看護師について	
i. 無痛分娩研修修了助産師数	8名
ii. 無痛分娩研修修了看護師数	10名
iii. 看護師・助産師の中でのNCPR資格保有者数	助産師15名（全員）
iv. 看護師・助産師の中での「救急蘇生コース」の受講歴を有する者の人数	J-CIMELSベーシック 2名
v. 安全な麻酔実施のための最新知識を習得し、ケアの向上を図るため、関係学会又は関係団体が主催する講習会の受講人数	PC3 2名 ALSO 1名 JALAカテゴリ-D 16名
日本産婦人科医会偶発事例報告・妊産婦死亡報告事業への参画状況	
i. 日本産婦人科医会偶発事例報告への参画の有無	有り
ii. 妊産婦死亡報告事業への参画の有無	有り
⑩ ウェブサイトの更新日時	2024/5/2